



地域の話題

市内9つ目の地域運営体

「角館まちづくり地域運営体」設立

認定書を受け取る小林郁男会長（中央）と田口勝次幹事長（右）



11月27日、角館榊細工伝承館を会場に、「角館まちづくり地域運営体」の設立総会が開催され、市内9つ目の地域運営体が誕生しました。これで、全ての地域に地域運営体が誕生しました。今年度の事業として、地域内に独自の事務所を設け、みんなが集える賑わいと憩いの場として提供していく事業などが盛り込まれました。これからの実り豊かな活動が期待されます。

仙北市交通安全市民大会

交通事故のないまちづくり誓い合う

仙北市交通安全市民大会が11月15日、西木温泉クリオンで開催され、市内の交通安全関係者や老人クラブ会員など約180人が参加しました。大会では、交通安全に功績のあった3個人、1団体の表彰や感謝状の贈呈を行い、仙北警察署交通課長や西明寺診療所所長の市川晋一先生の講演が行われ、最後に「交通安全は職場と家庭の会話から」などの大会宣言を採択しました。当日の被表彰者は次のとおりです。（敬称略）

個人
山形則男（角館町、藤原由悦（田沢湖）、草薙紀雄（角館町）
団体
白岩小百合保育園交通安全母の会（角館町）

松木内地域運営体

松木内地域産業振興推進の集い

11月13日、紙風船館で松木内地域運営体（橋本左武郎会長）による「第2回松木内地域産業振興推進の集い」が開催されました。地域特産手づくりコンクルのほか、西明寺診療所所長の市川晋一先生や仙北市総合産業研究所地域資源活用専門員の泉牧子さんの講演も行われました。地域の結果は次のとおりです。（敬称略）

金賞 布谷裕美子『松木内で育った宿雛かぼちゃのプリン』
銀賞 門脇秀子『栗の渋皮煮』
惣菜の部
金賞 阿部重廣『春菊玉子手打ち生麺世界初』
銀賞 武藤須美子『南蛮みそ』
漬け物の部
金賞 橋本敦子『山わさび三兄弟』
銀賞 門脇佳代子『きのこのでり力漬』

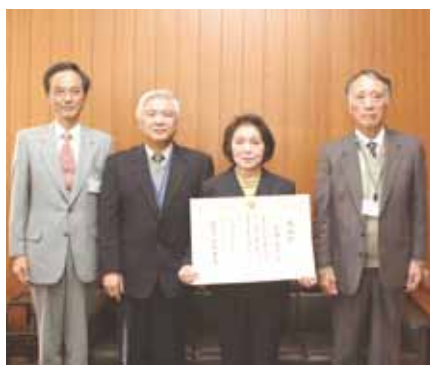


にこにこ保育園の園児による交通安全の呼びかけ

人権擁護委員として長年活躍

石橋正子さんに法務大臣から感謝状

11月25日、市役所角館庁舎で石橋正子さん（田沢湖）に秋田地方法務局大曲支局長と大曲人権擁護委員協議会会長から感謝状と記念品が贈呈されました。石橋さんは、平成9年6月1日から平成23年10月31日まで人権擁護委員としてご活躍。人権相談や啓発活動など、市民の人権を守るためにご尽力されました。



「12月1日のいのちの日」キャンペーン

心の健康と自殺予防を呼びかける

12月1日の「いのちの日」にちなみ、11月30日、ワンダーモールタカヤナギ角館店の協力を得て、店頭で自殺予防キャンペーンを実施しました。ふれあいサポーターと市職員の計11人が参加し、午後4時から1時間、こころの健康づくり・自殺予防パンフレットを配布し、心の健康と自殺予防について呼びかけました。



仙北市こころのいのちを考える集い

配慮ある優しさとは

11月30日、角館榊細工伝承館で、「仙北市こころのいのちを考える集い」が開催されました。秋田グリーンケア研究会代表の涌井真弓さんが『心に向き合う・喪失から生きる希望へ』をテーマに基調講演を行い、「大切な人との死別は、誰にとっても辛い悲しい体験。周りの人ができることとして、ただ寄り添ってあげること、ただ話を聴くことが、配慮ある優しさである」と話しました。

基調講演のあとには、田沢湖



基調講演を行う涌井真弓さん

かたりの会代表の藤原まりさんが「笑顔になる昔話」をテーマに講話。藤原さんは、面白おかしく昔話や歌を披露し、会場に訪れた100人ほどの聴衆が笑顔でいっぱいになりました。

東温市児童民生委員訪問

市民レベルでの交流を深めたい

11月29日、愛媛県東温市の児童民生委員の皆さん30人が、今年1月の「災害時相互応援協定」を縁に、仙北市を訪れました。一行は、市役所角館庁舎で東日本大震災での仙北市の取り組みを確認。遠方同士の災害協定がいかに有効であったかを再認識しました。訪れた東温市の方は「これを機に、市民レベルでの交流を深めたい」と話しました。



角館に新キャラクター登場（せんぼくアートプロジェクト応援事業）

「お梅姫」お披露目イベント開催

11月27日、角館企画集団トライアングル（石橋正則代表）が製作した角館の地域新キャラクター「お梅姫」（愛称：お梅ちゃん）のお披露目イベントが開催されました。

モデルとなったのは、実在した江戸時代の佐竹北家2代当主の次女「お梅」姫。イベント当日は、JR角館駅での新幹線乗客のお出迎え、武家屋敷通りでの観光案内などを行い、角館を大いにPRしました。



角館榊細工伝承館前での家臣団との記念撮影

せんぼくアートプロジェクト 応援事業

音楽でつながろう

この度、角館交流センターで「あしたのうたコンサート」（音楽でつながろうプロジェクト主催）が開催されました。スマップや嵐など多くのアーティストの編曲などを手がけているh.a.i.iさん（角館町出身）など、仙北市出身のアーティストを中心とした4組14人のステージで、会場は超満員となり、大いに盛り上がりしました。会場では、震災復興応援のために23万円を超える募金が集まり、出演した「あしたのうたプロジェクト」を通して全額被災地に寄付されます。

